

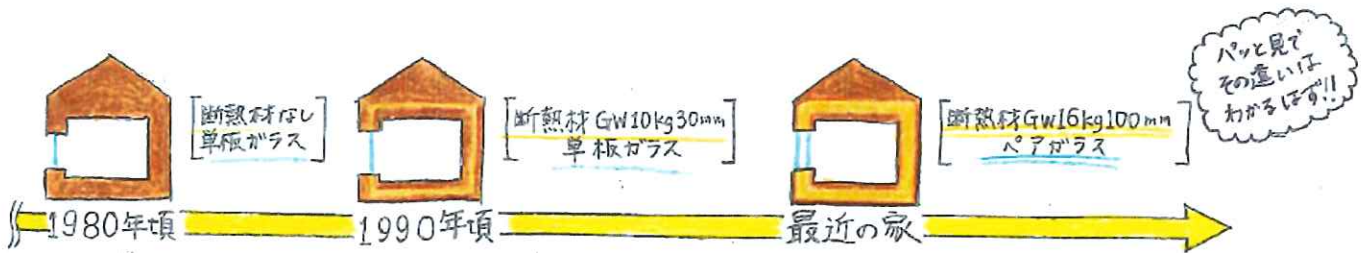
1980年～1990年頃の家にお住まいのあなたへ

あなたの家が建てられた当時と比べて、あなたの街の景色はどれだけ変わりましたか？
気がつけば昔の景色を思い出せないほどに変わってしまっているのではないのでしょうか。
畑や緑地は住宅やお店になり、道路も広く整備されて、街は変わっていきます。

あなたは最近、近所に建った家を見て、『いいなー、新しい家は。』なーんて思ったことはないですか？
以前と比べると、デザインも近代的になり、性能も良くなりました。

そこで、ご提案したいのが、『断熱リフォーム』です。

特に、定年退職をして、老後も今の自宅でゆっくりと過ごしたい。と、お考えの方に知っていただきたいのです。
あなたの家と最近の家、簡単にいうとこのような違いがあります。

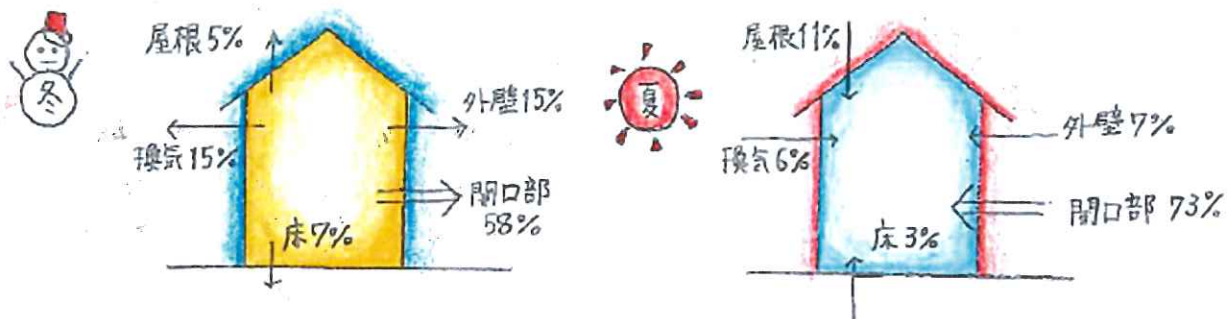


1980年頃の家がペットボトルなら、1990年頃の家は水筒、最近の家は魔法瓶というイメージです。

魔法瓶は温かい飲み物をいれれば温かさを、冷たい飲み物をいれれば冷たさを保ちます。

最近の家も同じです、冬は暖かさを、夏は涼しさを保ちます。

では、家の中の熱はどこから逃げ、家の外の熱はどこから入ってくるのか見てみましょう！



冬も夏も圧倒的に高いのが開口部（窓など）です。

そして、冬は外壁・換気・床・屋根とつづき、夏は屋根・外壁・換気・床とつづきます。

そこで、断熱リフォームです。

今ある窓の内側にもう1枚窓を重ねて断熱をアップ！今ある壁の上に断熱材をプラス！さらに、今ある床に断熱材をプラス！こんな方法で、仮住まいをすることもなく、今の家に住み続けながら断熱リフォームをすることができます。

すごしやすさがUPするだけでなく、エアコンの効率も上がるので省エネにもつながります。

定年して家で過ごす時間が増える方、今の家に断熱ストレスを感じている方は考えてみてはいかがでしょうか？

工事は1部屋からでもできます。「フルリフォームはちょっと…」とためらっているあなたも、過ごす時間の長い1階部分だけ、血圧の変動が特に大きいとされる洗面・脱衣所など、あなたの希望に合わせておこなうことができます。断熱と耐震は今注目されているリフォームの1つです！あきらめる前に家族で相談してみてください。